

令和8年7月29日

さがそう！みつけよう！水辺の生き物

～水辺の会わたり設立30周年記念事業「水生生物観察会」の開催～

今年30周年を迎える水辺の会わたり（赤間利昭会長）では、身近にある豊かな自然に親しみ、自然の大切さを学ぶことを目的に「水生生物観察会」を開催します。

当日は福島大学から講師をお招きして、渡利水辺の楽校（阿武隈川河川敷）で水辺に生息する生き物を観察するほか、昆虫の標本などを使用して身近な生き物について学習します。

記

- 1 日 時 令和8年8月1日（土） 午前10時～正午
- 2 場 所 (1) 渡利支所 2階会議室（渡利字舟場7-1）
(2) 渡利水辺の楽校（阿武隈川河川敷）
- 3 参加者 市内在住の小学生の親子 9組 ※事前申し込み済
- 4 講師 福島大学共生システム理工学類 客員教授 みたむらとしまさ 三田村敏正 さん
- 5 内容(予定) ・午前10時 開会（渡利支所2階会議室）
・午前10時20分 ～ 渡利水辺の楽校へ移動
・午前10時30分 ～ 水生生物の観察
・午前11時15分 ～ 渡利支所へ移動
・午前11時30分 ～ 昆虫の標本などを使用した解説
・正午 閉会
- 6 共 催 渡利地区青少年健全育成推進会
- 7 その他 (1) 写真を紙面などに掲載する場合は、参加者から了承を得てください。
(2) 川の中での活動を予定しています。悪天候等の場合は、屋内での活動となります。

担当：水辺の会わたり
事務局 渡利支所
支所長 深谷 主任 高橋
電話 024-523-5001（直通）

「渡利水辺の楽校」「水辺の会わたり」について

◎渡利水辺の楽校（平成8年竣工）

- ・「水辺の楽校」は子どもたちの身近な自然体験の場として活用するために国土交通省などが整備した親水学習空間で、全国で288箇所、県内では4箇所が登録されている。
- ・「渡利水辺の楽校」は阿武隈川の弁天橋から渡利大橋の右岸（渡利側）約1.7キロメートルにわたって整備され、面積は約10ヘクタールに及ぶ。
- ・誰でも自由に出入りすることができ、開設当初から地元の小学校の授業などでも活用されてきた。

◎水辺の会わたり（平成8年設立）

- ・「渡利水辺の楽校維持管理協議会」として設立され、地元町会長や各種団体長などの会員を中心に「渡利水辺の楽校」の有効な活用・管理運営のため、各種活動を行っている。
- ・主な活動
安全利用点検、阿武隈川の水質調査、地元小学校への授業支援 など